



- ① 日比谷公園内に建つ市政会館。れんが風の重厚なたたずまいは東京都選定歴史的建築物に指定されています。
- ② 事務所カウンター付近には、阿南市のPRグッズが所狭しと並べられています。
- ③ 約60㎡と比較的広い事務所内では20人規模の会議も行うことができます。
- ④ 市政会館を南東方向から見た航空写真。(市政会館提供)

現在、東京では、阿南市のほか全国から約60の都市が事務所を開設しています。そのため、全国各地の職員と交流する機会も多く、勉強会や事例発表などを通じて行政手法を学んでいます。また、市政会館は、総務省や経済産業省、国土交通省といった中央省庁が集結する霞が関に隣接しており、各省庁で行われる施策説明会等にも積極的に参加し、国の動向などを随時、担当課に伝えていきます。

一方、上京する関係団体のサポートも行っています。国への要望活動では国会議員との連絡調整などを行うほか、首都圏で開催される全国大会では、阿南市からの出場選手の応援に駆けつけます。

今後、阿南でつながるネットワークを拡充し、あらゆる分野で「首都圏」と「阿南市」を結び付けることで、阿南市の活性化につなげていきたいと考えています。



レポート

扉の向こう側でつながる

東京



あなん



皇居

霞が関

日比谷公園

市政会館

日比谷公会堂

5月11日、れんが風で重厚なたたずまいの市政会館に、阿南市東京事務所開設を告げるLEDの光が燦然と灯されました。阿南市政の新たな時代の幕開けです。

地方分権の進展など地方を取り巻く時代の潮流が大きく変化するなか、地方の自立と責任を確立していくための取組が求められています。そうしたなか、私たちが掲げた目標が「風を読み、積極果敢に攻める行政」です。国の政策に関する情報収集や観光・物産のPR活動、人的交流の拠点として阿南市東京事務所は開設されました。



阿南光のまちづくり協議会から事務所のシンボルとして寄贈された青色LEDオブジェ「イコサ」を点灯し、開設を祝いました。

広がる活動、つながるネットワーク

開設半年の歩みを紹介！

東京・日比谷の市政会館に「阿南市東京事務所」が開設されて半年余り。「人」「モノ」「情報」が集積する首都「東京」に事務所を構え、多面的な働きかけを行うことで、今まで得られなかった「つながり」が生まれています。「首都圏」と「阿南市」を結び、パイプ役として期待される、阿南市東京事務所の半年を振り返ります。



「東京・阿南ふるさと会」設立総会の様子

ふるさと会設立

9月26日、日比谷コンベンションホールで阿南市ゆかりの方々など約80人が出席して「東京・阿南ふるさと会」設立総会が行われました。総会では、名誉会長に岩浅市長を、会長に野々宮恵司さんをそれぞれ選出しました。また、11月16日には、物産PRを兼ねた交流会「東京・阿南ふるさと光流会」が椿山荘で開催され、参加した約180人が出会い・再会を喜び、郷愁談義に花を咲かせました。

阿南を誇りに思い、さあ集まりましょう。

懐かしい話に花を咲かせ、同時に阿南市の特産品や観光等を発信することに協力しようではありませんか。我が「ふるさと」

阿南を誇りに思い、さあ集まりましょう。

浅市長からの提案により「東京・阿南ふるさと会」を設立することになりました。私たち東京エリアに在住する阿南市出身者やゆかりの皆さんは、この事務所設置を快挙として全面的にサポート・協力していきましょう。阿南を思い、懐かしい話に花を咲かせ、同時に阿南市の特産品や観光等を発信することに協力しようではありませんか。我が「ふるさと」阿南を誇りに思い、さあ集まりましょう。

故郷が東京にやってきた



東京・阿南ふるさと会
会長 野々宮 恵司さん

Profile
(1936年生 新野町出身)
元大和生命保険株式会社社長。オムロン株式会社社在籍中には、オレンジカードの導入をJRに提案し、決済システムCAT推進責任者の1人として活躍。現在はNPO法人ゴールデンアカデミーの理事長を務める。

■ベースキャンプ機能

国会や中央省庁など関係機関の情報収集や連絡調整を密にして、要望活動等で上京する関係者の戦略基地の役割を担います。また、各省庁の施策説明会への出席や他市の東京事務所との交流で、新たな施策の展開を図っています。



国会での要望活動



銀座白鶴ビルでのすだち収穫祭

■プロモーション機能

首都圏の皆さまに阿南市の魅力を身近に感じていただくため、東京に常駐する強みを生かし、さまざまな機会を通じて観光キャンペーンや物産のPRに努め、観光客の増大や物流の活性化をめざしています。

■ネットワーク機能

関東で活躍する阿南市出身者の皆さまとの交流による新たな「ふるさとネットワーク」の構築、東京と阿南のビジネスマッチングや異業種交流による企業誘致やU・J・Iターン移住交流の推進を図っています。



東京・阿南ふるさと光流会の様子

「東京発あなん」を配信中！
<http://www.anantokyo.net/>



「東京・阿南ふるさと会」入会のご案内



東京近郊に在住の阿南市ゆかりの皆さんと阿南市をつなぐネットワークです。

年1回の総会・懇親パーティー開催や「ふるさとより」「東京事務所ホームページ」などを通じて、阿南市の話題や物産品の情報を発信するとともに、会員相互の交流を促進します。

年会費は無料です。
(ただし、総会・懇親パーティーには参加費が必要です)

お問い合わせ(申込先)
〒100-0012
東京都千代田区日比谷公園1番3号
市政会館4階
東京・阿南ふるさと会事務局
(阿南市東京事務所内)

電話: 03-6206-1852
FAX: 03-6206-1817
e-mail: anantokyo@topaz.ocn.ne.jp
HP: <http://www.anantokyo.net/>



【イベント視察】



【説明会等への代理出席】



【地元からの訪問者と面会】



【事務所で打ち合わせ】



阿南市東京事務所

〒100-0012
東京都千代田区日比谷公園1番3号
市政会館4階
☎03-6206-1852 FAX03-6206-1817
e-mail anantokyo@topaz.ocn.ne.jp

「東京・阿南ふるさと会」入会者を募集しています！

東京近郊に在住の阿南市ゆかりの皆さんと阿南市をつなぐふるさと会です。年1回の総会・懇親パーティーを開催し、会員相互の交流を深めています。年会費は無料。入会のご案内はホームページで行っています。東京近郊にお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

回顧、半年

官庁、自治体、阿南市出身者、企業、ボランティア団体、デザイナー、音楽家、映画監督、商店街の役員、マスコミ関係者など、開設以来、半年余りで交換した名刺は800枚を超えました。

首都圏には若手の起業家も多く、ふるさと阿南や徳島の新鮮な食材を東京で流通させたいと意気込むIT関連事業者や、東京での仕事で培った経験やネットワークを田舎のまちづくり活動に生かしたいという人もいます。また、阿南市ゆかりの人とは出身町や学校などで話が弾み、不思議なくらいに次から次へ人と人がつながっていきいます。あつという間に親近感や信頼感が生まれるのも「ふるさと」の良さではないでしょうか。

人・モノ・情報があふれる大東京のほんの一部分しかまだ見えていませんが、会うごとに「阿南」を知っていただき、いろいろな情報を交換し合うことで、ビジネスや文化など多面的な分野で阿南市活性化の新たな可能性を見いだしていきたいと考えています。

(阿南市東京事務所長 鈴江)